

# 広報かめだ

■発行所 亀田町役場

■編集責任者 松原元一

町の人口

人口	21,987人
男	10,630人
女	11,357人
世帯数	4,589

43.11.1 現在

12月  
毎月1回1日発行  
NO. 2



町長、町議会議員選挙開票風景

## 投票率 81.56%

### 各投票区の投票状況

投票区	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
第1投票区	2,472人	1,997人	475人	80.78%
第2 "	2,024	1,717	307	84.83
第3 "	1,634	1,419	215	86.84
第4 "	2,946	2,383	563	80.89
第5 "	1,315	1,012	303	76.96
第6 "	1,250	1,073	177	85.84
第7 "	2,178	1,670	508	76.68
計	13,819	11,271	2,548	81.56

十一月十七日に行なわれた町長ならびに議会議員補欠選挙は、十日告示の日に全候補の届出がなされ、雨天の中各候補が第一声をあげてから一週間選挙戦が展開されました。その間立会演説会が亀田小学校と早通小学校の二ヶ所に行なわれ聴衆者は延九百五十五人という盛況であり、又候補者の選挙運動等によって、選挙民の関心も高まっていたようでありましたが、天候

に恵まれなかつたためか、投票率は八一・五六%でありました。各投票区の投票状況は次のとおりです。即日開票で、午後七時三十分から役場会議室で、町長、町議会議員同時に開票を始め、開票の結果、町長に藤田新坪氏、議員には坂井松一氏と竹内与四郎氏が当選しました。なお町長選挙は九十票、議会議員選挙には、四百十九票の無効投票がありました。

町長、町議会議員補欠選挙おわる

# 就任にあたり

町長 藤田新坪



私は此度町長就任に当りまして役場全職員に対し町のため微力ながら一生懸命に努めようとする覚悟を述べ、職員も私と同じ考え方のもとで役場職員となられたことであるから、お互に初心を忘れず三役職員とも一体となり飽く迄も公僕精神に徹し事務能率の向上と町民サービスに努めると共に常に町発展のため、前向きな姿勢で取り組む事を自らも誓い職員一同にも懇請いたしました。

今後の方針と申しますと選挙の立会い演説に申し上げました事を繰り返すようになりませんが、衆智を集めて片寄らない明るい町政を基本として二万二千の町民から信頼される町政を行いたいと決意しております。

町政に不信感があるのは何事も進められないで、町民の皆様と膝を交えて語り合う機会を出来るだけ多くもって親しまれる町政、そうして現実に立上つて明日の繁栄と幸せを求めると懸念に努力致します。

よりよき町作りのためには、次代を背負って立つ子供のためには、教育に力を注ぎ、亀田小学校の改築の設計並びに実施、早通小学校の水洗便所の建設、定時制高校の内容充実等、教育施設の完備と相俟つて教育の普及徹底に依り、青少年不良化問題等の起らない明るい町にしたいと念願しております。

一方町の交通難の現状を見る時、亀田バイパス道路の建設を促進し是が緩和に努めると共に交通安全施設を備へて交通の安全を確保したいと思っております。

又、教年前より着手して難行しております、稲葉、舟戸山線の実現を真剣に取り組み、一日も早く完成いたしたいと念願しております。

町道の整備にも力をもちえ特に年々伸び行く新市街地の道路及び下水道にも留意して住みよい環境、整然たる市街地の形成に努力いたしたい所存であります。

豊かな町作りのために産業の発展と商工業の振興、更に農業経営の改善に努力し、町民の所得増進に寄与したいと思っております。

環境衛生上の見地から、し尿処理は現在小康を得て

おりますが、将来を想う時極めて憂慮に堪えませんが、恒久対策樹立の為積極的の押し進めなければならぬと考へております。

福祉対策といたしましては、第二保育所の改築、住宅公団利用に依る住宅難の緩和と年々増加する老人の福祉と低所得者対策等にも充分考慮を払い、町民の皆様から一人でも不平不満の起らぬよう努力致す考へております。

以上のようになさればならぬ仕事、なすべき事業が山積しておりますが、何んと申しても限られた町財政では到底思うに任せぬ現状で洵に遺憾ではあります。前に申述べました諸施策実現のために此の上も町民各位のご理解とご協力を衷心よりお願い致します。して挨拶いたします。

# 選挙終る!

十一月十七日行われた町長選挙は、前町長藤田勝正氏が十月十一日付に病氣のため任期半ばにして辞任したことにより行われた選挙でした。

議会議員の補欠選挙も議員が二名欠員になりましたので行われた選挙です。

その結果、町長に選ばれた藤田新坪氏は、これから四年間町長として町政を担当してまいります。

なお、議員の補欠選挙に当選された坂井松一氏と竹内与四郎氏は、前議員の残任期間である昭和四十六年四月まで議員として努めることになりました。



(清き一票を投票する人達)

# 町長、議員候補者の得票数

町長候補者氏名	得票数
藤田新坪	5,607
佐藤広次	4,989
岡村津三郎	585

議員候補者氏名	得票数
坂井松一	2,604
竹内与四郎	2,461
田中栄太郎	2,449
小熊三郎	2,300
成田伝三郎	1,036

ことになりました。  
町長選挙および議員の補欠選挙の結果は次の通りで、顔を紹介しておきます。

# 新町長の横顔

藤田新坪  
住所 亀田町大字舟戸山九二八番地  
生年月日 明三二・一一・二五  
職業 農業

# 新議員の横顔

坂井松一  
住所 亀田町大字丸湯二二九番地  
生年月日 大六・一一・八生  
職業 農業

竹内与四郎  
住所 亀田町大字舟戸山二八五番地  
生年月日 大九・九・八生  
職業 農業

議員 町議三期、農業委員、社会教育委員、青少年問題協議会委員、亀田町給食会々長、早通小学校PTA会長

坂井松一 (新議員)  
竹内与四郎 (新議員)

# 定例会に決算を提案

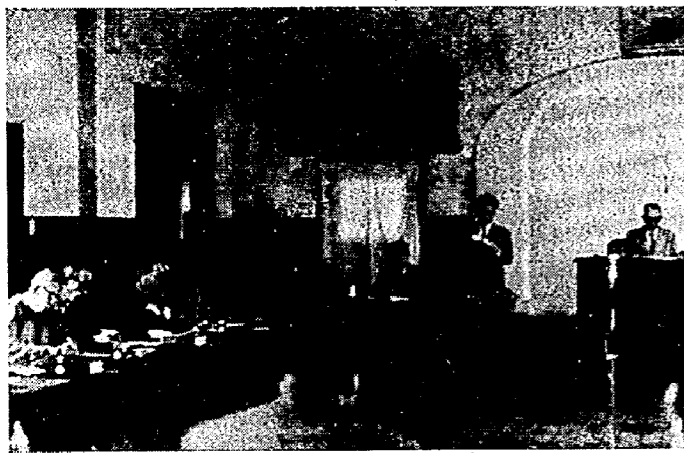
歳入 372,402千円  
歳出 366,871千円

昭和四十二年 年度一般会計の決算と特別会計国民健康保険決算が去る十一月二十九日招集され町議会に提案されそれぞれ常任委員会で審議していきま

この決算は昭和四十二年度中にそれぞれの会計に入つた金と、町の仕事につかわれた金の収支を明らかにするもので、法律により議会の承認を得なければなりません。

昭和四十二年 年度一般会計の決算額は、歳入三億七二、四〇二千円、歳出三億六六、八七二千円で、五、五三二千円を昭和四十三年度へ繰越しました。

特別会計国民健康保険額については、歳入七五、八七二千円、歳出七五、七二二千円、一五九千円を昭和四十三年度へ繰越しました。



(議会風景)

全体の三九・三%をしめ、町内住民の増加に伴い、年々増加することは、今後の町政の運営上きわめてよろこばしいことであると思ひます。

また、職員の給与改訂等に伴ない地方交付税も年々増え、町税について二五・一%をしめています。

その他歳入面においても年々増加し健全財政のためまへからしても繰越額五、五三二千円を出したことかから見ても無理のないところであります。

一方歳入予算額に対する収入割の割合は九九・三%で、〇・七%だけ過大に予算計上をいたしました。これは激しく流動する社会情勢の中にあつて確実な予算の計上は困難であり、止むを得ないと思ひますが、予算の効率的な運営についても、今後の予算編成に充分注意いたしたいと思ひます。

△歳出 (町の仕事に使われる金)

昭和四十二年の歳入総額三億七二、四〇二千円のうち町税が一億四六、一八九千円でもっとも大きく、

歳入歳出差引五、五三二千円を昭和四十三年度に繰越しましたが、昭和四十一年度より昭和四十二年度に繰越した額が四、三九三千円である昭和四十二年の単年度は一、一三八千円の黒字となつてをります。

こゝに歳出決算額を性質別に見ますと、別表のとおりで義務的経費として使われる人件費が全体の三六・一%で、ついで物件費、補助費等十八・六%をしめ、

国民健康保険特別会計 算については、給付費の増嵩と受診率の上昇は年毎にはげしく、事業運営に支障をきたさないよう常に配慮いたしました。

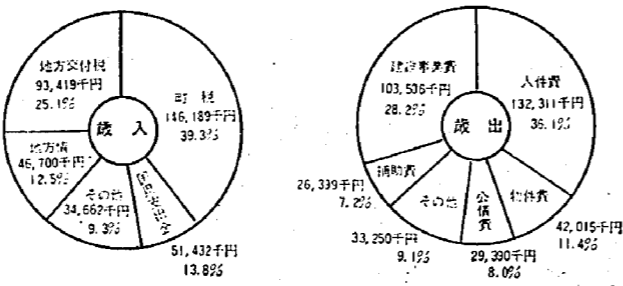
昭和四十二年におきましても健全財政確保のため止むなく増税をいたし、町一般会計からも三〇〇万円の繰入金と、国庫負担金の増額に努めました。

その結果一五九千円の黒字となりました。

なお、特別会計国民健康保険についても議会の承認を得られ次第詳しくお知らせいたします。

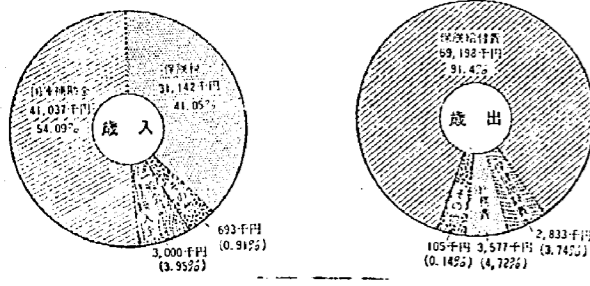
# 亀田町一般会計決算

歳入 372,402千円  
歳出 366,871千円  
繰越額 (黒字) 5,531千円



# 国民健康保険事業勘定決算

歳入 75,872千円  
歳出 75,713千円  
繰越額 (黒字) 159千円



項目	予算額	項目	予算額
土木費	86,601	議会費	11,300
消防費	24,511	総務費	61,308
教育費	63,640	民生費	72,823
公債費	31,198	衛生費	31,332
諸支出金	10	労働費	3,110
予備費	2,282	農林水産業費	13,215
歳出合計	412,484	商工費	8,154

# 43年度一般会計予算

項目	予算額	項目	予算額
財産収入	22,898	町税	163,651
繰越金	5,530	地方交付税	107,000
雑収入	7,981	分担金負担金	16,325
町費	24,400	使用料手数料	3,190
自動車取得交付金	780	国庫支出金	29,126
歳入合計	412,484	県支出金	31,603



# 年末年始に 青少年の不良化を守ろう

冬期間、特に年末年始はあわただしさがあり一般社会の行事等が、青少年に与える影響は軽視出来ないものがあります。

そこで家庭、学校は勿論職場、社会においてもすべての人が青少年の健全育成に努められるよう次の事項を指針とされ推進下さるよう皆様方のご協力をお願いいたします。

### ○主旨

○推進期間  
昭和四十三年十二月一日より昭和四十四年一月三十一日まで

○目標  
一、明るい家庭づくりの推進  
二、冬期体力づくりの推進  
三、事故及び非行防止対策

恒例の年末特別融資を、今年度は次の要領で実施いたしますから御希望の方は早目にお申込下さい。

### 要領

#### 一、期間

十一月十一日  
より十二月十日まで

#### 二、金融機関

亀田町及び県内の銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合並びに公庫。

#### 三、対象

県内(亀田町)に店舗工場、又は事業所を有し、

### ○徹底

①年末年始の特徴として元旦を中心に青少年をとりまく環境が急変し、あわただしさにとりまされ家族関係も疎害されがちになります。このような時こそ家庭では意志の疎通をはかり、家族の協力体制を整える等明るい家庭づくりに努めること。

②冬期間は室内にとじこもりがちですが、努めて戸外に出、適切なスポーツやレクリエーション活動を行ない、春の活動に備えての体力づくりを励行し、心身ともに健全な青少年の育成をすること。

③冬期に発生しやすい山岳事故、スキー、スケート事故等、万全を期す必要があります。また年末年始の六ヶ月以上事業を営む中小企業。

四、保証条件。  
①個人法人とも  
千五百万円  
②組合は三千万円  
③保証料  
五〇万円以下：町からの保証料負担で無料。  
百万円まで：日歩三厘九毛  
百万円以上：日歩四厘三毛

## 年末特別融資は お早めに(信用保証)

(外に別件として無担保は三〇〇万円)  
③原則として三ヶ月以内  
④利率  
各金融機関の貸出利率による。

各種行事及び一般社会の傾向として、ややもすれば放酒喫煙等がみすこされ更正指導の機会を失いがちです

## 冬休みに迎えて

クリスマス、おおみそかお正月とたくさんの家庭行事のある冬休みがまじりまです。子どもたちにとつては楽しい冬休みですが、ご家庭にあるみなさんにとつては忙しい、あわただしい期間です。それだけに、お子さんの生活には、特別なご配慮をお願い致します。

①、一日の計画がうまくできるよう家庭全員が協力する、計画は無理なく、しつかりとする。

②、正しい礼儀作法を身につけさせる。  
③、おこずかいを上手に使う。華やかな消費ムード

④保証人  
一名以上(但し、必要に応じて担保を徴収することがある)  
⑤保証料  
五〇万円以下：町からの保証料負担で無料。  
百万円まで：日歩三厘九毛  
百万円以上：日歩四厘三毛

ので、青少年の不良化防止に努めるようご協力をお願いいたします。

## 十二月事業計画

二日 妊婦検診(公民館)  
三日 ツベルクリン注射(対象者は幼児のみ)  
四、遊びのきまりを守らせる。「どこへ、何しに、いつ帰る。」をはつきりいわせてから遊びに出す。  
五、交通事故に気をつける。路上の遊びや、道路の横断、自転車は乗らないなど、じゆうぶん気をつけさせる。  
六、その他。  
○九時まで呼びつこなし。  
○四時には帰宅する。  
○おてつだいを要する。

## 「年末防犯」で明るい年越し

○泥棒と痴かんに注意。  
一、最近昼の空巣と夜の事務所荒し、官公庁荒しが亀田のまわりででています  
①空巣はこうして防ごう。  
○戸締り施錠を確実に。  
○家をあけるときは現金をおかない。  
○隣り近所と連絡しておく  
○官公庁事務所荒し対策も  
○戸締り施錠を確実に。  
○現金をおかない。(ロッカーは破られます)  
○宿直、夜警員などの巡回強化。  
○被害にあつたらすぐ警察へ、現場を荒さないようにして届出て下さい。



保健  
衛生  
だより

## 油断すな 親を手本に子は育つ!!

んなのちえで、みんなの力で明るい正月を迎えましょ。

## お知らせ

### 統計調査員は 次の方です

県では統計調査員の選任難を解消するために、登録制度を実施いたしました。当町では次の方々が登録され、これからの統計調査に従事されます。

- 松沢コウ、佐々木アサ子
- 永井久子、小沢イン
- 山本ハツイ、田辺レイ
- 吉田和枝、佐藤みどり
- 喜嶋権一



12月

## 今月の納税

第4期分 市民税  
第3期分 国民健康保険税  
第3期分 国民年金  
12月31日が納期限です  
忘れずにお納めを

- 1~20 才末助け合い募金実施
- 4 年末調整説明会  
於、商工会議所  
心配ごと相談  
於、稲葉母子寮
- 6 青色申告説明会  
於、公民館
- 9 定例民生委員協議会
- 10~20 社会福祉施設慰問  
老人ホーム、結核  
長期入院者、精神  
病人入院者  
心配ごと相談  
於、稲葉母子寮
- 12~26 豚コレラの予防注射  
心配ごと相談  
於、稲葉母子寮
- 17 心配ごと相談  
工業統計調査員事務打合せ  
心配ごと相談  
於、稲葉母子寮
- 24 御用納め  
歳末防火特別警戒
- 28~31